

平成 29 年度 運輸の安全に関する公表

1. 輸送の安全に関する基本方針

- ① 社長は、輸送の安全が何より最優先である事を認識し、乗務員・社員らとともに率先して安全対策に取り組み、「いつでも安全・安心して乗れるバス」を目指します。
- ② 会社と乗務員・社員らが共に発展していける様、互いの向上を目指し、会社の目標を実現できる努力をします。
- ③ 関係法令を遵守し、改訂された場合には速やかに周知できるような体制を設け、乗務員だけでなく社員らがお客様に安心してご乗車いただけるよう、法令を熟知します。
- ④ PDCAを活用し、その結果を精査、また改善策を次回に活かす事で事故撲滅に向けて、社員一丸となって取り組みます。

2. 平成 29 年度の目標達成状況

【事故削減目標】「重大事故 0 件」「出庫前アルコール検知 0 件」「有責事故件数の 30% 減」
結果・・・「重大事故 0 件」/目標を達成いたしました。

「出庫前アルコール検知 0 件」/残念ながら目標を達成できませんでした。

「有責事故件数の 30% 減」/残念ながら目標を達成できませんでした。

アルコール検知につきまして、残念ながら検知された運転士は降板させ、交代の運転士を乗務させました。アルコール検知については更なる厳罰化を図り、再発防止に努めます。有責事故の内容としては後退時が 35%、直進中が 25%で併せて 60%を占めています。また、場所としては駐車場・構内での事故が 47%を占めています。駐車場・構内においては動作前にひと呼吸おいてから方向転換に入るよう指導致します。

【路上故障目標】 「路上故障 20% 削減」

結果・・・「路上故障 20% 削減」/目標を達成いたしました。

3. 平成 30 年度の目標

- ① 「重大事故 0 件」 *自動車事故報告規則第 2 条に規定する事故
- ② 「有責事故件数の 30% 削減 (61 件)」
- ③ 「アルコール検知 0 件」

4. 事故統計

*自動車事故報告規則第 2 条に規定する重大事故 0 件

5. 行政処分について

平成 29 年度において行政処分等は受けておりません。